

みんなのイマをパシャ!!

# 「街フォトスクラップ」



**地域**

## 吾平でマルシェを初開催

5月14日、吾平物産館「つわぶぎ」で「美里マルシェ」が開催されました。これは、吾平町の認知度向上と吾平地区内外の交流促進を目的に、今回初めて開催されたもの。この日は、市内外の手作り雑貨店9店舗が出店したほか、物産品や飲食品などの販売、雑貨の手作り体験などがあり、子どもから大人まで楽しんでいました。



**地域**

## 大始良にホタル舞う

5月20日、大始良町の平岡川・大始良城址周辺で「大始良ほたる祭り」が開催されました。これは、大始良むらづくり委員会が中心となって、毎年行っているもの。この日は地域住民などによる出店などが立ち並び、イベントを盛り上げる中、暗夜を幻想的に舞うホタルの光をひと目見ようと、多くの家族連れでにぎわいました。



**イベント**

## リナシティで楽しい1日を満喫

5月3日、リナシティかのやで「リナフェスタ2017」が開催されました。この日は、障がいのある人も無い人も一緒に音楽を楽しむ「とっておきの音楽祭」をはじめ、大隅のダンスポータルユニットによる歌やダンスの披露、トークイベントなどが催されました。また、今年も恒例の10mロールケーキが振る舞われ、多くの参加者でにぎわいました。



**教育**

## 自転車のプロチーム「CIEL BLEU 鹿屋」が自転車の安全な乗り方を指導



5月15日、笠野原小学校で交通安全教室が開催されました。これは交通安全教育の一環として、鹿屋市交通安全協会が市内の各小学校で実施しているもの。この日は、講師に「CIEL BLEU 鹿屋」の高宮監督と地域おこし協力隊の木下隊員を迎え、新調されたユニフォームを着用して、関係者とともに自転車の正しい安全な乗り方などを指導しました。



**寄贈**

## 自衛隊員が車いすを贈呈

5月18日、海上自衛隊鹿屋航空基地の隊員でつくる「海曹会」が、鹿屋市社会福祉協議会へ車いす2台を贈呈しました。これは体の不自由な人のために活用してもらいたいと、同会の会員や家族が1年かけてアルミ缶約400kgを集め、その収益金により実現したものです。車いすの贈呈は平成24年度から続けられており、今回で合計14台となりました。



**地域**

## 10回目の節目を迎えた芸術祭

5月3日から7日まで、串良町上小原の柳谷集落で「第10回やねだん芸術祭」が開催されました。期間中、集落内には美術館やギャラリーなどが設けられ、来場者は様々な作品などを楽しみました。また4日に行われたステージイベントでは、90歳以上の高齢者6人に高齢者ボーナスが支給されたほか、歌や琴、ギターなどの演奏発表が行われました。



**イベント**

## 図書館まつりで文化に親しむ

5月14日、市立図書館で「第6回図書館まつり」が行われました。寄贈本を無料でプレゼントする、人気の「ブックリサイクル」のブースには、お目当ての本を見つけようと、朝早くから大勢の人が訪れていました。また、フルーツ演奏や「ヒメとヒコ」メンバーによるミュージカルパフォーマンス、火おこしが玉作り体験なども行われ、祭りを盛り上げていました。



**来訪**

## スリングの九州大会で好成績

5月18日、「鹿屋レオキッズ」の選手・監督が市役所を訪問しました。これは、4月に行われた「第31回九州少年少女レスリング選手権大会」に出場した、同クラブの西村望さん・永田康さんが優勝、裾分陽也さんが2位、永田誠さんが3位と、好成績を収めたことから行われたもの。4人はメダルを胸に、「将来はオリンピックに出たい」と語りました。



**表彰**

## 読書活動推進で文部科学大臣表彰

5月9日、市役所で「平成29年度子供の読書活動優秀実践校・図書館文部科学大臣表彰」伝達式が行われました。これは、子供の読書活動の推進に関して、優れた取り組みを行っている学校や図書館などを表彰するもの。市内からは、大始良中学校と市立図書館が受賞し、出席者は受賞の喜びを語っていました。



**イベント**

## 難コースを駆け抜ける

5月14日、輝北うわば公園で「第29回南日本クロスカントリー大会INきほく」が開催されました。天候に恵まれたこの日は約550人が、起伏に富んだ九州屈指の難コースに挑戦。1歳から82歳までの参加者は、ファミリーの部1.2kmから一般8kmまでの8種目で、輝北うわば公園の絶景を楽しみながら健脚を競いました。



**行政**

## 本番さながらの災害対応訓練を実施

5月22日・23日の2日間、市役所で「災害対応図上訓練」を実施しました。これは、国・県や警察、消防などの関係機関の協力のもと、災害対応体制の確認と災害対応能力の向上を目的としたもので、「台風が上陸し、土石流発生や豪雨による浸水が発生する」想定で実施。自衛隊派遣要請のシミュレーションや関係機関との情報共有手順の再確認などを行いました。